シナリオ本文

（ここから先は DL 向けの情報だ。PL には渡さないこと）

シナリオ情報

物語の舞台：現代・日本（変えてもよい）
プレイヤー人数：3〜4人
プレイ時間：1〜2時間程度
タグ：短時間、シチュエーションもの、ハプニング

このシナリオについて

本シナリオのフックはシェイクスピアの『夏の夜の夢』。キャンプにやってきた共鳴者たちが、妖精パックのいたずらによってお互いの感情を勝手に共鳴させられてしまう、というあらすじだ。勝手に感情が動いてしまう中、PL たちがどのようにロールプレイするのか、愉快にお話を転がして楽しもう。

パックが持っている“花のしずく”を手に入れれば、原作通りに共鳴が止まる。

一時的とはいえ、強制的に誰かのことを好きになってしまうシナリオなので、ハラスメントが起きないように細心の注意を。惚れた腫れたのから騒ぎを心から楽しめる共鳴者たちと遊ぼう。

《怪異》

ミッドサマーナイト・ドリーム

妖精の住む異界。妖精王オベロンと妖精女王ティターニアが統べる森だが、本作で彼らは登場しない。

妖精の気まぐれにより、フェアリー・サークルという門を通じて現実世界から人を呼び寄せてしまうことがある。今回はいたずらずきの妖精パックにより、共鳴者たちはこの異界に迷い込むこととなった。

この森の中では妖精の力が増幅され、**妖精たちが行う行動は自動成功する。**(※1)

▼共鳴感情

恋（関係）、本能（欲望）、好奇心（欲望）、嫉妬（情念）

▼憑依時の変異

シナリオ中に〈∞共鳴〉レベルが 10 以上になり共鳴者が【逸脱】してしまったら即座に【憑依】され、妖精としてその森の一員となっている。（キャラロスト）

▼独自の共鳴表

※次ページ参照

（※1）判定を簡略化するための設定だ。本シナリオでは NPC は判定を行わない。
対抗ロールを行う場合、妖精の行う行動は成功数 1（パックのみ高位の存在であり、成功数 2）として処理すること。

0：導入

ここは、とある季節のとある森。共鳴者たちはキャンプをしに訪れている。
（しばらくキャンプのロールプレイをしてもらおう）

気が付くと、周囲が深い霧に包まれていた。少し不安だが、じきに霧も晴れてテントに戻ることができるだろう。
気を紛らわせて暢気に会話していたが、突然共鳴者たちは抗いがたい眠気に襲われる。

共鳴判定（強度9／上昇1）∞共鳴感情：[本能（欲望）]

成功したものは深い眠りに落ちてしまう。
眠る間際に〈＊知覚〉に成功すると、子供の笑い声が聞こえた気がする。
なお共鳴判定に失敗して眠らなかったものは、何者かに後頭部を殴られて気絶する。HP-1。

1：恋の秘薬

目が覚めると霧は晴れていた。
そして、ある違和感を覚える。強烈な感情が体を支配しているのだ。

共鳴判定（強度8／上昇 1D3）∞共鳴感情：[恋（関係）]
※強制的に全員、振るダイスの数が倍になる。

共鳴判定に成功した者は、心が強制的に周囲の誰かに共鳴してしまい、恋心を抱いてしまう。どの共鳴者を好きになったかはそれぞれダイスでランダムに決める。
もし共鳴判定にトリプル以上で成功した場合、共鳴表を振ること。結果次第では突然告白をしたりとドタバタ劇が繰り広げられるだろう。

それぞれが十分にロールプレイを楽しむと一時的に共鳴が収まり、冷静さを取り戻す。
全員、どこかで子供の笑い声が聞こえた気がする。

〈＊調査〉か〈＊知覚〉に成功すると、目頭に違和感を感じる。**まるで何かを塗られたかのような。**[※2]
何を塗られたのかわからないし、それをぬぐうこともできない。

直感的に、今起きた出来事は何者かの仕業だということ、そしてその犯人をとっちめればこの事件は解決するだろうと認識する。

2：妖精の森探索

笑い声が聞こえた方に向かって歩き出す共鳴者たち。
霧は晴れてはっきりとわかったことがある。この森は、以前自分たちがいた森ではない。間違いなく、以前とは別の森にやってきている。
地形や群生している植物から発覚するかもしれない。
あるいは、スマートフォンの電波が無いことからかも。

また笑い声が聞こえてきた。すぐ近くにいる。
追いかけると、**そこには妖精がいた。**[※3]
小さな子供のような、背中から羽が生えた妖精。
愛らしい姿をした二人の妖精は、クスクスと笑うと、あなたたちに襲い掛かる。
同時に、再び共鳴が始まり、恋の感情がこみ上げてくる。

共鳴判定（強度8／上昇1）∞共鳴感情：[恋（関係）]
※強制的に全員、振るダイスの数が倍になる。

成功した者は誰を好きになったか再びダイスで決める。先ほどと同じ相手になるとは限らない。
そしてラウンド進行が開始する。

1	告白
即座に愛を告白する。この愛を誰も止められない。	

2	移り気
誰かを好きになった直後に、別の誰かのことも好きになる。だって振り返って欲しいんだもの。	

3	天邪鬼
好きな人に対して、わざと嫌な態度を取ってしまう。愛が故に。	

4	騎士気取り
好きな人のことを、体を張って守ろうとする。例え大はさだと言われようとも。	

5	悲劇のヒロイン
破滅的な愛の道を歩んでいる気になる。その愛が叶おうが叶うまいが。	

6	吟遊詩人
詩や歌、ポエムで愛を伝えようとする。愛に恥は不要だ。	

（※2）塗られたのは原作『夏の夜の夢』のとおり、媚薬だ。この効果により、共鳴者たちは全員強制的に［共鳴感情：恋（関係）］を付与されている。共鳴判定のダイス数が倍になっているのは、感情マッチングで一致しているためだ。〈毒味〉などに成功したら、この媚薬の効果をこの時点で伝えてしまってもよい。

（※3）この妖精はパックではない。もっと低位の妖精だ。

イニチアチブ値

【💪 身体】＋〈スピード〉技能レベル

終了条件

妖精を捕獲する、あるいはダメージを与える。

各 NPC の行動

▼妖精（イニシアチブ値：2）
共鳴者のことを転がそうとする。
（対象ひとり：判定なし：成功数1）
転がると HP に1のダメージを負う。

共鳴判定に成功し、恋に盲目になっている者は回避や防御、アクション（能動的な行動）ができない。
自分の行動手番で〈＊自我〉の判定に成功すれば、恋の感情を振り切ることができる。そうすれば、〈＊運動〉で妖精を捕まえる事を試みることができるだろう。〈＊格闘〉などで応戦してもよい。

妖精を捕まえるかダメージを与えると、妖精はパックの存在を白状する。
パックがいたずらで媚薬を共鳴者たちのまぶたに塗ったこと。この媚薬の効果は**共鳴者に［共鳴感情:恋（関係）］を付与するもの**であること。
そして、その媚薬の効果を解くためには、パックが持っている“花のしずく”が必要であることを話す。

もし、〈＊知識〉などの技能に成功すると、パックはシェイクスピアの『夏の夜の夢』に登場する妖精であることを知っている。ダブル以上の結果であれば、その詳細なストーリーを知っていることになる。

3：パックを捕まえろ

その時、一陣の風が吹き抜けた。
風と共に、捕まえていた妖精が消えていく。

パックのご登場だ。先ほどの妖精と見た目に大差はないが、目がいたずらっ子のそれである。
手には、みずみずしい花が握られていた。

パックは共鳴者たちを見ると、ケタケタと笑い出す。
手を空にかざすと、茂みから頭から上がロバの怪物が姿を現した。
そして再び共鳴が始まり、恋の感情がこみ上げてくる。

共鳴判定（強度8／上昇1）∞共鳴感情：［恋（関係）］
※強制的に全員、振るダイスの数が倍になる。

成功した者は、誰を好きになったかダイスで決める。
今までと同じ相手を好きになるとは限らないし、今回に至ってはロバのことを好きになってしまうかもしれない。

最後の戦闘だ。ラウンド進行を開始する。

イニチアチブ値

【💪 身体】＋〈スピード〉技能レベル

終了条件

パックの捕獲

各 NPC の行動

▼パック（HP：10／イニシアチブ値：7）
共鳴者のことを転がそうとする。
（対象ひとり：判定なし：成功数2）
転がると HP に1のダメージを負う。
パックを攻撃したり捕まえようとする行動は、ダブル以上の成功が必要。
▼ロバの怪物（HP：20／イニシアチブ値：3）
共鳴者のことを蹴とばそうとする。
〈蹴とばし〉　1レベル／判定値5／対象ひとり
蹴とばされると HP に3のダメージを負う。
ロバの怪物は回避を行わない。

共鳴判定に成功し、恋に盲目になっている者は回避や防御、アクション（能動的な行動）ができない。
自分の行動手番で〈＊自我〉の判定に成功すれば、恋の感情を振り切ることができる。

パックを捕まえるか HP を 0 にすると、彼は大きく泣き叫び、みずみずしい花を残して消えていく。
ロバの怪物も同様に、茂みへと消えていく。

“花のしずく”をまぶたに塗れば、媚薬の効果は解ける。同時に周囲に、再び霧が立ち込める。

霧を抜ければ、元いたキャンプ場のテントだった。
共鳴者たちのロールプレイで物語を締めよう。

■ 本作品について

本シナリオはテーブルトーク・ロールプレイングゲーム『エモクロア TRPG』用のシナリオです。
本作品の内容はフィクションであり、実在する歴史上の人物、団体、地名などとは一切関係がありません。
また、本書は特定の思想、信条、宗教などを擁護あるいは非難する目的を持って書かれたものではありません。

■ 利用規約

本作品の著作権は放棄されていませんが、「ダイスタス・コモンズ」の表示とルールに従えば
ご自由にゲームプレイや創作活動にご利用頂くことができます。

ダイスタス・コモンズについてはエモクロア TRPG 公式サイトをご参照ください。

エモクロア TRPG
Emo-klore TRPG

シナリオ「妖精の夜の夢」

発行日：2021.3.21

執筆（著作権者）　ディズム

企画・発行　ダイスタス・チーム
DTP　da-ya

エモクロア TRPG 公式サイト：https://emoklore.dicetous.com/